

ポスターセッションの手引き

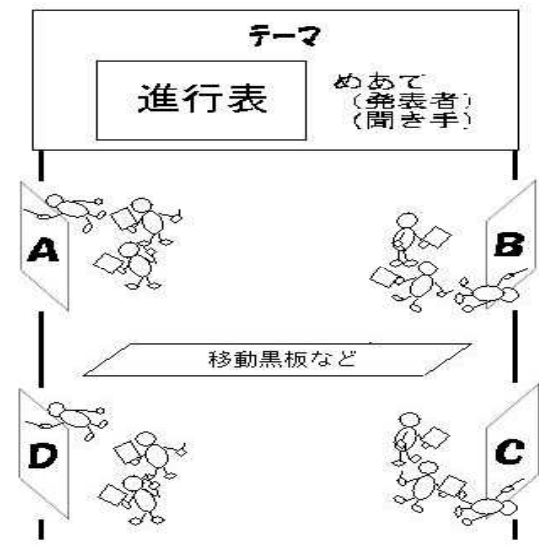
年

☆ ポスターセッションについて知ろう。

ポスターセッションとは

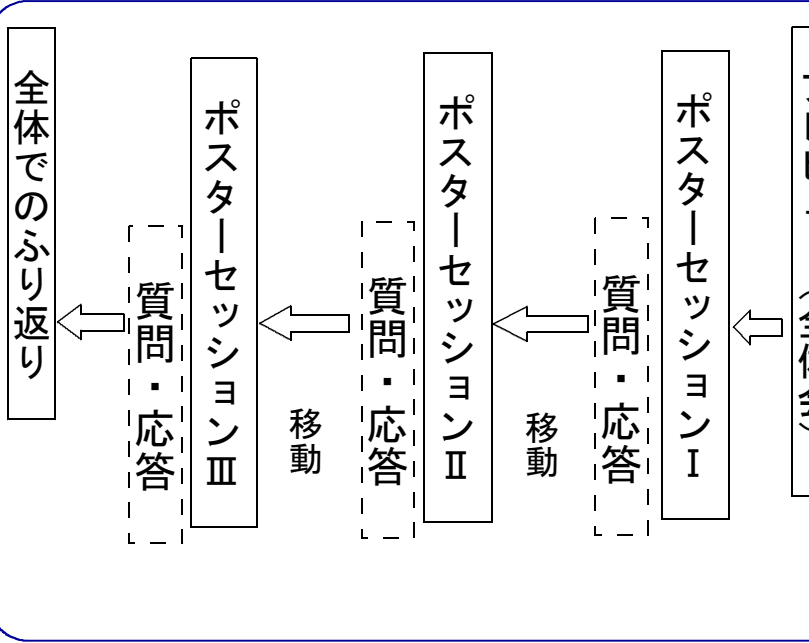
いくつかのコーナーを作り、ポスター（表やグラフ・図などの資料）を見せながら、調べたことや意見・感想などを発表する手法です。参加者は自分が関心をもったコーナーでの発表を選んで自由に参加します。また、発表の後、その場で質問・応答や意見を交換をします。

会場図（例）



ポスターセッションの進行例

☆ いくつかのコーナーを作って発表します。学級の人数やコーナーの数、時間によって発表の回数を工夫しましょう。



【発表者のポイント】

- ① できるだけ聞き手の反応を見ながら話そう。
- ② 質問を予想し、答える準備をしておこう。
- ③ はっきりと答えることが出来ない場合は、「分からない」とありのまま伝えよう。
- ③ 指し棒でポスターを指し示しながら、わかりやすく伝えよう。

【参加者のポイント】

- ① うなづいたり、首をかしげたり発表に対して反応を示しながら聞こう。
- ② 質問するときは、手を挙げ指名されてから発言しよう。
- ③ 分かったことはメモし、自分の課題解決に生かそう。

テーマやクラスの人数に応じてやり方や会場を工夫しよう。

